

	ふれあい広場 (芝生広場、駐車場など屋外)	ふれあいホール (旧カフェスペース)	ふれあい伝承館 (展示室、体験工房など屋内)	施設全体
ポテンシャル	・<u>スペースが広くステージや遊具、ドッグランエリアの設置など様々な活用方法が考えられる。</u> ・現状のふれあい広場は魅力的な空間のため、活かしたい。形状をどこまで変更できるかは行政と議論したい。 ・ふれあい広場は、市内の小学生がよく遊ぶ場所という話を聞いたことがあるため、認知度はそれなりに高いと考えられる。	・キッチンスペースは十分に活用できると思う。<u>民間事業者に運営もしくは委託する形で活用できると良い。</u> ・広さについては、弊社で同程度大きさの運営実績はあるので問題ない。	・建物について、デザイン性が良く魅力的な空間である。 ・伝承館の建物の造りなどは非常に良い雰囲気を感じた。 ・ガラス張りになっており、大人の目が届く構造のため、子どもを遊ばせる場所としては、非常に良い	・車のアクセス性がよい。 ・<u>夏場の集客は他事例でも苦勞しているが、本施設では博物館があるため、一定の集客が見込まれる。</u>
提案など	・大屋根を設置し、その下をステージにすることも考えられる。 ・<u>雨天時対策、暑さ対策に屋根を設置するとよい。</u> ・<u>広場をフラットな形状にした方が良い。(窪地をそのまま利用する案もあり。)</u> ・ドッグランも考えられる。 ・花を植えた方が良い。 ・来訪者のほとんどは車を利用すると思うため、車で入りやすい動線にした方が良い。 ・来訪者数を増やすためには、駐車場を拡大してはどうか。 ・<u>遊具等で子どもを引き込むとよい。</u> ・<u>広場にある築山は子どもたちが興味を持つポイントになるため、そのまま活用することは有効。</u> ・<u>芝生の痛みが激しいため、張り替えをした方がよい。</u> ・<u>他都市で実施している Park-PFI で進めてもらえると手が出しやすい。</u> ・<u>飲食店を建てる場合は、既存施設と繋がっている位置がよい。</u>	・地元で活躍している事業者に参加してもらい、市内外から利用してもらうのもよい。 ・<u>広い芝生が一望できるため、季節の良い時期はオープンガーデンとして利用してはどうか。</u> ・県道より奥まった場所にあるため、視認性をよくする必要がある。 ・店舗が入れ替わっているようだが、地元の方への浸透が、施設の継続に必要な力になる。地元の方が過ごしやすく、通いやすい価格設定やメニュー開発をしなければならない。	・七宝焼というテーマはぶらさず、施設の活用方法を考えた方が良い。 ・観光客は、地元ならではの・施設ならではの商品の購入需要が高い。 ・展示物の完成度は高いと思うが、VR や AR のようなデジタルを活用した演出の導入も今後は考えられる。 ・<u>ショップに地域の特産品が置いてあるが、もう少し買いやすい商品を置いて物販機能を強化した方が良い。</u> ・ここで買う特別な空気感の演出が出来るとよい。 ・<u>雨天時対策、暑さ対策としては屋根の設置よりも、ふれあい伝承館自体が機能を発揮していくことが有効ではないか。</u> ・<u>建物に指定管理制度を導入する選択肢もある。</u>	・<u>官民連携事業の実施に向けて、前向きに様々な提案をしていきたい。</u> ・どこに重点を置くかターゲットの設定（地域、世代、曜日や時間帯）が必要である。 ・伝統的工芸品「七宝焼」との連携を模索していくとよい。
課 題	・雨天時利用できなくなる。 ・幹線道路からふれあい広場が視認できない。（中に入ってから広がって見える風景がよいという意見もあり） ・<u>夏場の暑さをしのぐスペースがない。</u>	・駐車場からふれあい広場に遊びに行こうとする際に、ふれあいホール（レストラン）の存在に気づきにくい。	・七宝焼が入口だと敷居が高く、来訪のきつかけ作りが必要。	・<u>来館者が現在１０万人とのことだが、弊社としては、この来館者数だと手が出しにくい。もっと増やしていく考えを市の施設整備計画やイベント開催企画などで示していただくことが必要。</u> ・<u>ふれあい伝承館での集客力の増加や既存の事業の質的向上及びショップの集客力向上が必要。</u> ・<u>市側の整備がゼロでは官民連携事業は成り立たない。芝生の張り替えなどの市事業の実施が必要。</u>